

## 令和7年度オンライン国際交流事業業務委託に係る質問への回答

	質問内容	回答
1	国際交流授業の回数について想定される実施回数は、最低10回（1学年×1クラス×5校×2単位）、最高90回（3学年×3クラス×5校×2単位）という認識でお間違いないでしょうか。認識が間違っているのであれば、想定される回数をご教示ください。	20回程度を想定していますが、具体的な回数は、委託事業者と協議のうえ決定します。
2	実践校の5校がすでに決まっているのであれば、学校名と所在地をご教示ください。また、実践校を選定中でしたら、実践校が決定される時期をご教示ください。	未定です。
3	実際にオンライン国際交流授業が開始される時期をご教示ください。	令和7年9月頃を想定していますが、相手校との調整状況により前後する可能性があります。
4	三重県教育委員会、市町村教育委員会、実践校教員の三者合同事前ミーティングは、オンラインで開催することは可能でしょうか。	可能です。
5	実践校と交流相手校との事前打ち合わせについて、複数校を対象とした合同説明会を実施することも可能でしょうか。	可能です。
6	企画提案書のページ数に制限はございますでしょうか。	制限はありません。
7	契約実績証明書に関しては、オンライン国際交流を業務内容として含む契約を記載するという形でお間違いないでしょうか。	ご認識のとおりです。
8	提出書類（企画提案書、契約実績証明書など）について、契約を締結する会社（グループ会社除く）の実績のみ記載するという認識でよいか。	ご認識のとおりです。
9	生徒が利用しているタブレット端末の機種についてご教示ください。また、WEB会議ツール（ZOOMなど）について、アプリケーションやソフトに関する指定はございますでしょうか。	実践校が未定のため、端末の機種を示すことはできません。また、Web会議ツールはZoomを基本としますが、学校側の環境に応じて調整可能です。
10	生徒用ヘッドセット（イヤホンとマイクが一体となったもの）は受注業者が用意をするという認識で間違いないでしょうか。	ご認識のとおりです。
11	提出書類の写しに関して、押印は必要でしょうか。もしくは押印した正本を写したものを提出するということは可能でしょうか。	印と記載のある書類への押印は必須で、原本をご提出ください。それ以外の書類に対する押印は任意です。
12	実施計画書の作成・提出時期はいつ頃になりますでしょうか。また、計画書提出後にスケジュールや相手校（国）の変更が発生した場合は、どのように対応すればよろしいでしょうか。	提出時期については、契約締結後、できる限り速やかに提出いただきます。変更対応については、変更が生じた場合は、速やかに協議のうえ対応を決定します。
13	海外との時差や、相手校の授業スケジュールによっては、実践校の授業時程を前倒し、後ろ倒し、短縮などの変更をすることは可能でしょうか。	相手校の事情に応じて、実践校の授業時程を調整することは可能ですが、6時限目以降等、大幅な変更はできかねます。
14	海外の相手校において、一人一台端末の用意が難しい場合、必要なグループ数に合わせて台数を用意するなど、柔軟に対応させていただいてもよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

15	実践校と相手校において、例えば2～3名の生徒に対して1名の生徒といったように、交流参加生徒の人数比が異なる場合でも問題ございませんでしょうか。	問題ありませんが、実践校の生徒が豊富な英語を話す機会を確保できるようにしてください。
16	「2単位時間の計画」というのは、1時間の交流を2回行う計画という意味で認識してよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
17	実践校、相手校の希望日程によっては、複数の学年や学級、また複数の実践校が同じ時間帯に、それぞれの相手校と交流することは可能でしょうか。	同日の交流は可能ですが、同時時間帯の交流は避けていただきますようお願いいたします。
18	実践校1校につき、学級ごとに異なる相手校や国との交流となることは許容されますでしょうか。	問題ありません。
19	実践校の一人一台端末について、通信環境の観点から、最大何名まで同時に交流を実施することが可能でしょうか。	通信環境により異なりますので、詳細は学校ごとに確認が必要です。
20	Web会議システムの利用に伴い、実践校の端末でセキュリティ解除等の対応が必要となった場合、教育委員会様にご対応いただくことは可能でしょうか。	必要に応じて、県事務局が実践校所管教育委員会と実践校と連携して対応します。
21	「次年度以降も取り組みを継続できるノウハウの提示」について、報告書や報告会以外に想定されている内容はどのようなものでしょうか。	報告書や報告会に加え、来年度以降、オンライン国際交流を継続したい学校や市町教育委員会等への指導及び助言などを想定しています。
22	実施校、相手校双方の都合や天災等により、やむを得ず日程調整がつかない場合は、どのように対応すればよろしいでしょうか。	できる限り速やかに、代替日程の調整など柔軟な対応をお願いします。
23	交流当日、現地での支援は必須でしょうか。オンラインでの対応でも可能でしょうか。	現地支援は必須ではありません。スムーズな運営が可能であれば、オンラインでの対応も可能です。